学校番号	3027

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新 論理国語（三省堂）　新 文学国語（三省堂）						
副教材等	三訂版大学入学共通テスト準備演習　論理・文学編　（数研出版） 基礎からのジャンプアップノート 現代文重要キーワード 書き込みドリル 改訂版（旺文社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・問題演習についての解法やコツを学びます。ペアワークやグループ学習によって、難しい設問も自分たちの力で解いていきます。粘り強く問題に取り組みましょう。
・多様な文章を読んで理解できるよう、論述展開の練習として小論文にも取り組みます。
・漢字や語彙の小テストを実施します。漢字の知識や語彙力を身に付けましょう。
・授業で使ったワークシートやノートを整理しておきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に資する、語句や語彙などの言語事項を正確に理解し、その知識を活用して「問い」を分析したり設定したりすることができる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
それぞれの単元において、現代の国語、国語探究Ⅰ等で学んだ知識や技能を有効に活用し、「問い」に対して論理的に考察し説明する力、課題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
現代文を読む力をより高めることに資する課題等に粘り強く取り組み、その課題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に資する、語句や語彙などの言語事項を正確に理解し、その知識を活用して「問い」を分析したり設定したりできる。	それぞれの単元において、現代の国語、国語探究Ⅰ等で学んだ知識や技能を有効に活用し、「問い」に対して論理的に考察し説明する力、課題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身につけている。	現代文を読む力をより高めることに資する課題等に粘り強く取り組み、その課題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	主張と論拠など情報と情報の関係について理解を深める。 ［教材］ 評論/小説	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、的確に要旨や要点を把握している。 c:主体的に問題解釈に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	課題 定期考査	課題 観察
	設定した題材について調査し、自分の意見や考えを論述する。 ［教材］ 小論文	a:自分の思いや考えを多彩に表現するための語彙を増している。 b[書]:題材について、分析した内容を報告文に書き、仮説を立てて考察した内容を意見文にまとめることができる。 c:積極的に調査し、自分の意見を文章にまとめようとしている。			
二学期	文章の種類を踏まえて、図表などの資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 ［教材］ 評論/小説	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使うことができている。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈できている。 c:主体的に問題解釈に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	課題 定期考査	課題 観察
	自己の主張が的確に伝わる文章を書く。 ［教材］ 小論文	a:設定した題材について多様な資料を集め、調べたことを整理して、様々な観点から自分の意見や考えを論述することができている。 b[書]:読み手の同意が得られるよう論理の展開を考えて記述できている。 c:主体的に自分の意見を書こうとしている。			
三学期	文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深める。 ［教材］ 評論/小説	a:人間・社会・自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解している。 b[読]:設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができている。 c:複数の文章を積極的に読み比べ、自己の考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト	課題	課題 観察
	小説や詩歌などを創作し、批評し合うことで自己の感性を磨く。 ［教材］創作(散文・韻文)	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語彙を増やし、語感を磨いている。 b[書]:自由に発想したり他の作品を参考にしたりして小説・詩歌などを創作している。 c:積極的に作品を創作し、相互に批評し合うことができている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　３０　）時間